

リーガルテック業界団体代表理事を務める弁護士が 全部見せます！ AI 対応実務！

～AIガイドライン、AIチェックリスト、社内ルール、社外との契約条項等のサンプル付き～

講師 まつお たかゆき
松尾 剛行 氏

桃尾・松尾・難波法律事務所パートナー弁護士
AI・契約レビューテクノロジー協会代表理事

日時 2026年1月22日（木）午後1時30分～午後4時30分

■このセミナーは会場受講または Zoom 受講のいずれかを選択いただけます。（1週間動画配信あり）

■当日のご参加が難しいお客様には、後日動画を配信できます（2週間）。日程指定も可能です。

2023年春以降、講師は約3年近くの間、ベンダ・ユーザ双方の依頼を受け、AI対応実務に関与してきた。そのうちの「法律論」については既に金融財務研究会の他のセミナーでも解説してきた。そこで、今回は、法律論ではなく、実際にどのように「実務を回していくか」という点にフォーカスし、受講者である企業の実務家の皆様が「AI対応実務を回せる」、受講者である弁護士の皆様が企業に「AI対応実務の回し方についてアドバイスができる」ように詳細に解説していく。

同じ「AIガイドライン」の策定を依頼されても、各企業の実情に応じて、原則的なものと規程（運用ルール）的なもののいずれか、又は双方が必要なことがある。また、各AI案件の審査の便宜のため、「どんなAI案件もオールインワンで審査できる、全部を網羅した完璧なチェックリストを作って欲しい」と依頼されることがあるところ、網羅性をあげようとする、「500頁の本（『生成AIの法律実務』）の内容を全部チェックリスト化する」ことになり、実用的ではなくなる等といった事態が生じてしまう。さはさりながら、主要論点をチェックリスト形式にすれば、それをベースに、事業部とAI審査を行う部門（例えば法務部門）の間のコミュニケーションを円滑にすることができる。そのような観点で現実的なチェックリストを策定する中、会社によっては「より事業部とコミュニケーションしやすいよう、自社のユースケースを踏まえた、自社で多く発生するリスクにフォーカスしたより実践的なチェックリストとしたい」というニーズを持ち、講師に依頼をするところも出てきている。

これらはあくまでも、筆者が類似例を多数経験している、「実務あるある」の一部に過ぎないところ、本セミナーでは、AIガイドライン、AIチェックリスト、社内ルール、社外との契約条項等のサンプルを提示し、そのサンプルをどのように実務で活用するかや、どのように実情にあわせて変更するか等を踏まえたAI対応実務の回し方について詳細に説明していく。

第1 AI実務概観

第2 AIガイドライン

1. はじめに
2. 原則的なもの（AI原則）
3. 規程的なもの（運用ルール）

第3 AIチェックリスト

1. 法律ベースか、ユースケースベースか
2. 知財
3. データ
4. 人格権（パブリシティ・肖像・名誉等）
5. 誤り（ハルシネーション等）と説明責任
6. セキュリティ
7. 契約その他（契約での保護・責任分配）
8. 法律以外（ガバナンス・経済安全保障等）

第4 社内規程

1. 総則
2. 利用許可
3. 生成AI利用時の基本原則
4. 入力時の義務
5. 出力の利用時の義務
6. 第三者提供・公開
7. 第三者の生成AIコンテンツの利用
8. 見直し

第5 外部企業とのAI利用に関する条項

1. 基本確認事項
2. 事前確認義務
3. リスク管理・実務対応
4. 責任・賠償
5. 権利帰属・ライセンス
6. 監査権
7. セキュリティ・データ取扱い
8. 表示・免責・開示
9. その他（契約運用上の細目）



【講師紹介】松尾 剛行 氏

桃尾・松尾・難波法律事務所パートナー弁護士（60期・一弁）、NY州弁護士、法学博士、学習院大学法学部特別客員教授、慶應義塾大学特任准教授、AI・リーガルテック協会代表理事。

主な書籍として『生成AIの法律実務』（弘文堂、単著、2025年）、『実務の落とし穴がわかる！IT・AI法務のゴールデンルール30』（学陽書房、単著、2025年）、『ChatGPTと法律実務』（弘文堂、単著、2023年）、『ChatGPTの法律』（中央経済、共著、2023年）、『紛争解決のためのシステム開発法務：AI・アジャイル・パッケージ開発等のトラブル対応』（法律文化社、共著、2022年）他

※録音・ビデオ撮影はご遠慮下さい。

主催 **金融財務研究会**
<https://www.kinyu.co.jp>

Facebook : <https://www.facebook.com/keichoken>
Twitter : <https://twitter.com/keichoken05>
Blog : <https://www.kinyu.co.jp/blog/>



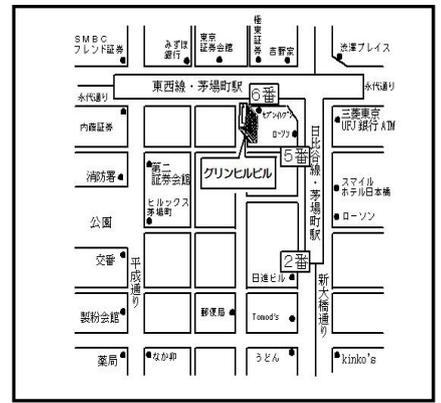
開催日

2026年1月22日(木)
13:30~16:30

会場

茅場町・グリーンヒルビル
金融財務研究会本社 セミナールーム

東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8
TEL 03-5651-2030
地下鉄東西線・日比谷線 茅場町駅
6番出口より徒歩1分(開場は開演の30分前です。)



【Zoom 受講の場合】インターネットに繋がるパソコンがあれば、どこでも受講できます。当日のご参加が難しいお客様には、録画した動画を後日配信することが可能です。

参加費

1名につき36,200円(消費税、参考資料を含む)
1社2名以上同時に参加お申込みいただいた場合、お2人目から1名につき31,000円。追加申込みの場合はその旨ご記入下さい。

申込先

金融財務研究会 ホームページ <https://www.kinyu.co.jp/>
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 1-10-8 グリーンヒルビル
TEL 03-5651-2030 FAX 03-5695-8005

申込方法

上記ホームページの申込欄からお申し込み下さい。参加申込書を FAX 又は郵送いただいたお申し込みも承ります。折り返し受講証と請求書を郵送致します。参加費は下記の普通預金口座に開催日前日までにお振込み下さい。(但し経理の都合等で間に合わない場合は、ご連絡いただければお待ちいたします。) クレジットカードご利用の場合は、質問欄にその旨をご連絡下さい。参加費の払戻しは致しませんので、当日ご参加に出来ない場合は、代理の方のご出席あるいは当社および経営調査研究会主催の他のセミナーへのお振替をお願いします。(但し新しいセミナーの参加費との差額が2,000円以上の時は差額をお支払いいただきます。また、振替は1年以内にお願いたします。)

ご記入いただきました個人情報にはセミナーの開催のために使用させていただきますが、漏洩などがないよう最善の予防、是正に努めます。詳しくは弊社ホームページをご覧ください。

普通預金 口座名 (株)金融財務研究会

三菱 UFJ 銀行 本店	1642356	三井住友銀行 本店営業部	7397637
三菱UFJ 信託銀行 本店	2818151	みずほ銀行 東京営業部	1427715
三井住友信託銀行 本店営業部	2993982	りそな銀行 東京営業部	1693669

◇クレジットカードは Visa、Mastercard、American Express、JCB、Diners Club、Discover がご利用いただけます。

----- 知らずにこのままお送り下さい -----

リーガルテック業界団体代表理事を務める
弁護士が全部見せます! AI 対応実務!

【会場または Zoom】 1 / 2 2

参加申込書

FAX 03-5695-8005

年 月 日

下記に✓を入れてください。 <input type="checkbox"/> 会場受講 <input type="checkbox"/> Zoom受講 <input type="checkbox"/> 後日配信 弊社からのお知らせ、メルマガの送信 <input type="checkbox"/> 受信する <input type="checkbox"/> 受信しない 講師へのメールアドレス開示に <input type="checkbox"/> 同意する <input type="checkbox"/> 同意しない クレジットカードをご利用の場合は下記に✓を入れて下さい。 <input type="checkbox"/> クレジットカード利用 セミナーコード 0215 (Law-k260215)	会社名	TEL FAX		
	所在地	E-Mail 〒		
	参加者ご氏名	部課名		
	〃	〃		
	〃	〃		
	書類送付先 (同上の場合記入不要)	ご担当者 TEL	部課名 FAX	

お申込の翌日には「受講証・請求書」を発送しておりますが、お手元に届かない場合は、弊社までご連絡下さい。